

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年9月24日(2021.9.24)

【公開番号】特開2021-58660(P2021-58660A)

【公開日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-018

【出願番号】特願2020-216232(P2020-216232)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年8月13日(2021.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が入球可能な始動口と、
開状態と閉状態とを採り得る可変入賞口と、
可変入賞口内に設けられている遊技球が通過可能な特定領域と、
遊技の進行に合わせて所定の演出音を出力するスピーカと
を備え、

始動口に入球したことに基づいて当否抽選を実行し、当否抽選に当選したことにより可変入賞口が開放される特別遊技を有し、

特別遊技における所定の単位遊技の実行中において遊技球が特定領域を通過することで、特別遊技終了後に当否判定の結果が当選となる確率が所定確率よりも高確率となる高確率抽選状態となるよう構成され、

特別遊技における前記所定の単位遊技の実行中においては、特別遊技における前記所定の単位遊技以外の単位遊技の実行中よりも、スピーカから出力されるBGMの音量が小さくなるよう構成され、

特別遊技中に出力されるBGMは、当該特別遊技の終了時に実行される終了演出中も当該特別遊技中よりも小さい音量にて継続して出力可能に構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本態様に係る遊技機は、

遊技球が入球可能な始動口と、
開状態と閉状態とを採り得る可変入賞口と、
可変入賞口内に設けられている遊技球が通過可能な特定領域と、
遊技の進行に合わせて所定の演出音を出力するスピーカと
を備え、

始動口に入球したことに基づいて当否抽選を実行し、当否抽選に当選したことにより可変入賞口が開放される特別遊技を有し、

特別遊技における所定の単位遊技の実行中において遊技球が特定領域を通過することで、特別遊技終了後に当否判定の結果が当選となる確率が所定確率よりも高確率となる高確率抽選状態となるよう構成され、

特別遊技における前記所定の単位遊技の実行中においては、特別遊技における前記所定の単位遊技以外の単位遊技の実行中よりも、スピーカから出力されるBGMの音量が小さくなるよう構成され、

特別遊技中に出力されるBGMは、当該特別遊技の終了時に実行される終了演出中も当該特別遊技中よりも小さい音量にて継続して出力可能に構成されていることを特徴とする遊技機である。